

明治期日欧言語交流史の一研究

—— 棚橋一郎・鈴木重陽同纂『英和字海』における訳語収載状況をめぐって ——

坂 本 浩 一

はじめに

近代において目覚ましい変化を遂げた日本語語彙領域の実相を窺う上で、新たな時代に創造された翻訳語彙を豊富に含む対訳辞書を観察対象とすることは極めて有効な手段である。本稿においては、明治20年刊行『英和字海』を調査対象として、第二次英学書ブーム期^(注1)における漢語語彙動向の一端を探求してみたい。

『英和字海』は明治20年1月に棚橋一郎と鈴木重陽の編纂によって刊行された英和辞典である。棚橋一郎、鈴木重陽は、坂本(2013)において取り上げた辞書資料明治同年5月刊行『英和小字彙』においても、棚橋訂正、鈴木校訂として名を連ね西山義行編纂の該書刊行を支えている。さらには、坂本(2015)の調査対象とした明治17年3月刊行『英和袖珍字彙』は西山義行が編者として関わっている。こうした事情で第二次英学書ブーム期において続けざまに英和辞典刊行に携わった彼らが選択した辞書収載訳語語彙には、大いに関心が寄せられる。

本稿においては、ひとまず『英和字海』の訳語漢語語彙を整理することを第一として進め、今後の『英和小字彙』を交えた詳細な探求の足掛かりとしたい。

1 調査対象資料

1-1 『英和字海』の刊行事情

『英和字海』の奥付には次のように記されている（引用部下線等は稿者による。以下同様。）。

明治十九年十二月廿八日板権免許

同 二十年 一月出版

編纂 東京府平民 棚橋一郎 芝区通新町十四番地

同 東京府士族 鈴木重陽 京橋区南鍋町二丁目

出版 滋賀県士族 小林義則 東京日本橋区本町四丁目十六番地

発兌 文学社 東京日本橋区本町四丁目十六番地

明治20年1月4日『東京日日新聞』の該辞書広告中には、棚橋、鈴木の職位等について次のようにある^(註2)。

第一高等中学校教諭、東京府中学校教師 文学士 棚橋一郎先生

第一高等中学校及東京府中学校英語教師 鈴木重陽先生 同纂

英和字海 定価金二円五十銭 予約価一円五十銭（詳細ハ次号ニ譲ル）

東京本町四丁目 文学社

坂本（2018）において、明治18年頃の英和辞書刊行事業の業者間競争事情を垣間見た通り、当時は対訳辞書購買層がそれまでの高額辞書を嫌い低価額辞書を望んでいるという世情に合わせて、割引き商法やら抱き合わせ商法などを絡めながら価格引き下げ競争に突入していた時期であった。『英和字海』においても、定価二円五十銭を予約価一円五十銭に割り引くという販売手法は相応の商業戦略であったと言える。

「詳細ハ次号ニ譲ル」とあるが、2日後の1月6日広告においては、以下のように購読者向けに丁寧な購入手続きを指示している^(註3)。

●予約金前金不申受●申込期限二月十日迄●成効期日一月十日とす其翌日より金員受領之順序に依り送送す但し府下は代価引替にても宜し●金円郵便小為替にて御振込を乞ふ郵便切手代用は一割を増す●見本御入用の方は郵便切手二銭を要す

またこの広告中には、次のように『英和字海』刊行における社会背景、制作意義についての記述が見られる。

逐日外国交際益盛に通商貿易弥々隆なるの時に当りて修めざるべからざ

るは英語学なり然るに現時我邦に行はるゝ英和の字書は多く巻快浩澣熟語高等にして其価格も随て廉ならず軽便簡易にして初学用の字書に完全良好なるもの尠なきは学読者の甚だ遺憾とする所なり弊社今般棚橋鈴木の二大家に請ひ専ら緻密の訳語を採ひ学術用語を網羅し頗る初学に通する完全良好の一字書を編輯し格別の廉価を以て販売せんとす四方の君子陸続御申込あらんことを希ふ

一方で、『英和字海』中の「諸言」にも同趣の文言が、次のように記されている。

文運勃張百般學術日際一日而其所用之書則主英籍其所修之語亦尚英語是以英和之辭書篇々疊出汗牛充棟然其編纂之体大率不偏於高尚則陷于疎鹵得中正者殆希初學者惑焉予患之因請棚橋鈴木二君新編此書蓋其所主則平易卑近親切丁寧其所蒐則普通辭令學術用語要之欲益初學非所以敢示于大力也 文学社主識 明治二十年一月

1月6日広告、「諸言」ともに下線部のような言説をもって、多く出版されている英和辞書類の訳語が高尚過ぎることや辞書が高額過ぎることを難じ、学術用語のうち平易なものを広く収め格別の低価格で供給することを強調している。そして、こうして完成した『英和字海』が初学者にとって極めて便利で適当な辞書であることについて、以後の広告記事等でもさらに強く喧伝されているところである。

●英和字海 棚橋一郎鈴木重陽二氏の編輯なる文学社の英和字海は印刷極て鮮明にして装飾また美麗なり其訳語の妥当なるは両氏の手に成れるなれば贅するに及ばず初心英学者の為には便利の字書なるべし

(『東京日日新聞』2月15日 個別広告 ID: IA0028785 ほか)

なお、『英和字海』の定価二円五十銭で予約価一円五十銭というのは、坂本(2018)で検討した明治18年頃の価格帯分類で言っても低価格帯の範疇に属するものである。その際のカテゴリは次のようであった。

- (I) 広告の価額が高目に設定してあるもの【定価6円以上】
- (II) 広告の価額が中間的なもの【定価4～5円程度】
- (III) 広告で価額を定価や時価から値引く動きを示したもの
- (IV) 広告の価額を低めに設定しているもの【定価3円以下】

『英和字海』の価格設定は、定価において既に低廉価格帯 (IV) である上に、(III) の方式でさらに予約価格で値引きするということであるから、初学

者購買層にとっては経済的に好適の対訳辞書であることを訴えて大いに力があつたと言えよう。

ちなみに、『英和小字彙』もまた文学社の出版商品であり、西山義行、棚橋一郎、鈴木重陽三者が、この時期文学社の英和辞書制作部門に集中的に関わつたということも分かる。西山の『英和袖珍字彙』は十字屋、開新堂、三省堂、桃林堂の4社の合梓であつたが、これら明治10年代末から20年代初にかけての出版業界の企画によって産出された英和辞書に収載された訳語語彙の動向を今後できるだけ追究していきたいと思う。

1-2 『英和字海』の構成

『英和字海』の英語表紙部分には、次のような表記がなされている。

【英語表紙】

ENGLISH – JAPANESE PRONOUNCING DICTIONARY
FOR BEGINNERS

WITH AN APPENDIX CONTAINING
A TABLE OF IRREGULAR VERBS,
TABLES OF MONEY, WEIGHT, AND MEASURE,
AND A LIST OF ENGLISH SIGNS AND ABBREVIATIONS.
BY I. TAKAHASHI

Bungakushi ; instructor of the Japanese and Chinese Literature in Dai-ichi-Kōtō Chūgakkō, and also of the English Language in Tōkyō-fu Chūgakkō
and compiler of an English and Japanese Sōkai Jiten.

AND CHŌYŌW,

Late an instructor of the English Language in Tōkyō fu Shihangakkō (Normal School) ; instructor of the English Language in Tōkyō-fu Chūgakkō and also Dai-ichi-Kōtō Chūgakkō ; compiler of a selection of English phrases with illustrative passages &c ; the author of Chōyōw's Speller for use in Chūgakkō and shōgakkō and other common schools.

TOKIO : BUNGAKUSHA 1886.

表題に「PRONOUNCING DICTIONARY」とあるのはウエブスター系の辞書であることを示唆するものであるが、「FOR BEGINNERS」と強調しているところは、先掲の東京日日新聞広告2月15日記事に「初心英学者の為に

は便利の字書なるべし」と結んでいることと共鳴する。

また、同じく先掲広告記事内に示されていたものよりも詳細な勤務先等の記述が表紙内でなされているのも興味深い。下線部によれば、棚橋は文学士であり第一高等学校国文学漢文学担当また東京府中学校英語担当の教官であったことが分かる。鈴木は東京府師範学校、東京府中学校、第一高等中学校で英語教育に関わっていたことが分かる。

『英和字海』の構成は、以下のとおりである。

音調基表

略語之解

本文 533頁

不規則動詞表

略語解

象形記号之解

数字 数学記号 商用記号 薬局秤量 語学記号

各国貨幣度量表

先掲英語表紙に挙げられた下線部分の種々「付録」が盛り込まれるのも当代の英和辞書には多く見られるところである。豊富な付録添付は商品の購買意欲を高めるための常套手法であり、割引戦略と相まって販売部数を伸ばすために出版業者がいかに腐心していたかを窺い知ることができる。

2 調査方法

本稿においても過去に集積してきた明治期対訳辞書における調査手法を継続し、比較中心資料となる『英語節用集』中で二字漢字表記語を収載した英語見出し項目477について、『英和字海』におけるありさまを検討することとする。以下においては、該辞書の見出し項目立項の有無と立項される場合には収載される訳語について、当該漢字表記語を掲載していれば「○」、英語見出し項目が存在するものの当該漢字表記語が見られないものを「△」、英語見出し語形そのものが立項されていないものを「-」として処理する^(注4)。

3 『英和字海』に関する調査結果の全体的概要

まず得られたデータのうち、全体的な概況について『英語節用集』を軸とした整理を行いたい。ここでは、過去の調査データを交えて下記の要領で、第一次英学書ブーム期辞書、第二次英学書ブーム期辞書、明治20年代大型辞書、現代辞書の各資料群とに分けて示すこととする。

- (1) 第一次英学書ブーム期対訳辞書資料
 - 『英和掌中字典』(明治6年刊)
 - 『写真石版附音挿図英和字彙』(明治18年刊：該資料は第一次英学書ブーム期の復刻版にあたる。)
- (2) 第二次英学書ブーム期対訳辞書資料
 - (2) A 中国系対訳辞書資料
 - 『華英字典』(明治14年刊)
 - (2) B 国内系対訳辞書資料
 - (2) B i …明治17・18年刊資料
 - 『英和袖珍字彙』(明治17年刊)
 - 『学校用英和字典』(明治18年2月刊)
 - 『英和正辞典』(明治18年9月刊)
 - 『新撰初学英和辞書』(明治18年10月刊)
 - 『訂訳大全英和辞書』(明治18年10月刊)
 - (2) B ii …明治20年刊資料
 - 『英和字海』(明治20年1月刊)
 - 『英和小字彙』(明治20年5月刊)
 - 『插画訂訳英和对訳新辞林』(明治20年10月刊)
- (3) 明治20年代大型集成的対訳辞書資料
 - 『漢英対照いろは辞典』(明治21年刊)
 - 『漢語英訳辞典』(明治22～25年刊)
- (4) 現代国語辞書資料
 - 『岩波国語辞典7版』(平成24年刊)

以上の辞書資料群について、表1-1～1-3として以下に示す。なお、(3)・(4)については、当該二字漢字表記語が見出し語として立項されているものを「○」とし、立項されていないものは「-」とする。

表1-1:(1) 第一次英学書ブーム期資料群

		『英語節用集』所収部名	宗哲	學術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	計
「英語節用集」明17	各所収部所属全項目数	135	61	284	160	123	93	40	18	914	
	上記各項目数の全体内比率	14.8%	6.7%	31.1%	17.5%	13.5%	10.2%	4.4%	2.0%	100.0%	
	各所収部内の二字漢字表記語数	3	8	250	65	55	72	14	10	477	
	上記二字漢字表記語の当該所収部内における比率	2.2%	13.1%	88.0%	40.6%	44.7%	77.4%	35.0%	55.6%	52.2%	
第一次英学書ブーム期(1)	「英和掌中字典」明6	対応する〔○型〕項目数	1	5	65	15	6	2	3	3	100
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	62.5%	26.0%	23.1%	10.9%	2.8%	21.4%	30.0%	21.0%
		対応する〔△型〕項目数	0	3	141	35	27	54	8	4	275
	対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	37.5%	56.4%	53.8%	49.1%	75.0%	57.1%	40.0%	57.7%	
	対応する〔-型〕項目数	2	0	44	15	22	16	3	3	102	
	対応する〔-型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	0.0%	17.6%	23.1%	40.0%	22.2%	21.4%	30.0%	21.4%	
	対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477	
「写真石版附音捕図英和字典」明18(復刻)	対応する〔○型〕項目数	0	6	84	25	18	17	6	3	159	
	対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	75.0%	33.6%	38.5%	32.7%	23.6%	42.9%	30.0%	33.3%	
	対応する〔△型〕項目数	1	2	134	29	20	46	7	6	245	
	対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	25.0%	53.6%	44.6%	36.4%	63.9%	50.0%	60.0%	51.4%	
	対応する〔-型〕項目数	2	0	32	11	17	9	1	1	73	
	対応する〔-型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	0.0%	12.8%	16.9%	30.9%	12.5%	7.1%	10.0%	15.3%	
対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477		

表1-2:(2) 第二次英学書ブーム期資料群

表1-2-1:(2) A 中国系対訳辞書資料

		『英語節用集』所収部名	宗哲	學術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	計
「英語節用集」明17	各所収部内の二字漢字表記語数	3	8	250	65	55	72	14	10	477	
	対応する〔○型〕項目数	1	5	35	13	5	6	2	2	69	
第二次英学書ブーム期(2) A	対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	62.5%	14.0%	20.0%	9.1%	8.3%	14.3%	20.0%	14.5%	
	対応する〔△型〕項目数	0	2	151	37	21	40	9	4	264	
	対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	25.0%	60.4%	56.9%	38.2%	55.6%	64.3%	40.0%	55.3%	
	対応する〔-型〕項目数	2	1	64	15	29	26	3	4	144	
	対応する〔-型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	12.5%	25.6%	23.1%	52.7%	36.1%	21.4%	40.0%	30.2%	
	対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477	

表1-2-2:(2) Bi資料群 …明治17・18年刊資料

英語節用集	「英語節用集」所収部名	宗哲	学術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	計	
明17	各所収部内の二字漢字表記語数	3	8	250	65	55	72	14	10	477	
	対応する〔○型〕項目数	1	5	79	19	14	4	4	3	129	
	対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	62.5%	31.6%	29.2%	25.5%	5.6%	28.6%	30.0%	27.0%	
	対応する〔△型〕項目数	0	3	131	34	24	54	7	4	257	
	対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	37.5%	52.4%	52.3%	43.6%	75.0%	50.0%	40.0%	53.9%	
	対応する〔一型〕項目数	2	0	40	12	17	14	3	3	91	
	対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	0.0%	16.0%	18.5%	30.9%	19.4%	21.4%	30.0%	19.1%	
	対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477	
	明18	対応する〔○型〕項目数	1	7	93	18	19	23	8	4	173
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	87.5%	37.2%	27.7%	34.5%	31.9%	57.1%	40.0%	36.3%
		対応する〔△型〕項目数	1	1	119	37	14	40	5	3	220
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	12.5%	47.6%	56.9%	25.5%	55.6%	35.7%	30.0%	46.1%
		対応する〔一型〕項目数	1	0	38	10	22	9	1	3	84
		対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	0.0%	15.2%	15.4%	40.0%	12.5%	7.1%	30.0%	17.6%
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
		対応する〔○型〕項目数	0	6	83	19	13	19	5	3	148
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	75.0%	33.2%	29.2%	23.6%	26.4%	35.7%	30.0%	31.0%
		対応する〔△型〕項目数	0	2	122	31	19	36	6	4	220
対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率		0.0%	25.0%	48.8%	47.7%	34.5%	50.0%	42.9%	40.0%	46.1%	
対応する〔一型〕項目数		3	0	45	15	23	17	3	3	109	
対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率		100.0%	0.0%	18.0%	23.1%	41.8%	23.6%	21.4%	30.0%	22.9%	
対応する二字漢字表記語合計		3	8	250	65	55	72	14	10	477	
明18		対応する〔○型〕項目数	0	7	74	19	13	19	7	5	144
		対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	87.5%	29.6%	29.2%	23.6%	26.4%	50.0%	50.0%	30.2%
		対応する〔△型〕項目数	0	0	121	28	16	37	3	2	207
		対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	0.0%	48.4%	43.1%	29.1%	51.4%	21.4%	20.0%	43.4%
	対応する〔一型〕項目数	3	1	55	18	26	16	4	3	126	
	対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	12.5%	22.0%	27.7%	47.3%	22.2%	28.6%	30.0%	26.4%	
	対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477	
	対応する〔○型〕項目数	0	7	133	20	11	29	6	5	211	
	対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	87.5%	53.2%	30.8%	20.0%	40.3%	42.9%	50.0%	44.2%	
	対応する〔△型〕項目数	0	1	93	33	21	33	6	4	191	
	対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	12.5%	37.2%	50.8%	38.2%	45.8%	42.9%	40.0%	40.0%	
	対応する〔一型〕項目数	3	0	24	12	23	10	2	1	75	
	対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	0.0%	9.6%	18.5%	41.8%	13.9%	14.3%	10.0%	15.7%	
	対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477	

表1-2-3:(2) B ii 資料群 …明治20年刊資料

英語節用集	「英語節用集」所収部名	宗哲	学術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	計
『英和字海』明20 第二次英学書ブーム期(2) B ii 『英和小学策』明20 『插图訂訳英和对訳新辞林』明20	各所収部内の二字漢字表記語数	3	8	250	65	55	72	14	10	477
	対応する〔○型〕項目数	0	5	122	24	14	22	6	3	196
	対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	62.5%	48.6%	36.9%	25.5%	30.6%	42.9%	30.0%	41.1%
	対応する〔△型〕項目数	0	3	96	29	18	39	5	5	195
	対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	37.5%	38.2%	44.6%	32.7%	54.2%	35.7%	50.0%	40.9%
	対応する〔一型〕項目数	2	0	33	12	23	11	3	2	86
	対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	0.0%	13.1%	18.5%	41.8%	15.3%	21.4%	20.0%	18.0%
	対応する二字漢字表記語合計	2	8	251	65	55	72	14	10	477
	対応する〔○型〕項目数	0	7	73	20	12	20	6	6	144
	対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	87.5%	29.2%	30.8%	21.8%	27.8%	42.9%	60.0%	30.2%
	対応する〔△型〕項目数	0	0	121	27	17	37	4	2	208
	対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	0.0%	48.4%	41.5%	30.9%	51.4%	28.6%	20.0%	43.6%
	対応する〔一型〕項目数	3	1	56	18	26	15	4	2	125
	対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	12.5%	22.4%	27.7%	47.3%	20.8%	28.6%	20.0%	26.2%
	対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
	対応する〔○型〕項目数	0	4	105	21	10	6	4	1	151
	対応する〔○型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	50.0%	42.0%	32.3%	18.2%	8.3%	28.6%	10.0%	31.7%
	対応する〔△型〕項目数	0	4	121	33	21	56	8	8	251
	対応する〔△型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	50.0%	48.4%	50.8%	38.2%	77.8%	57.1%	80.0%	52.6%
対応する〔一型〕項目数	3	0	24	11	24	10	2	1	75	
対応する〔一型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	0.0%	9.6%	16.9%	43.6%	13.9%	14.3%	10.0%	15.7%	
対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477	

表1-3:(3) 明治20年代大型集成的辞書資料群・(4) 現代辞書資料群

英語節用集 明17	『英語節用集』所収部名	宗哲	学術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	計		
	各所収部内の二字漢字表記語数	3	8	250	65	55	72	14	10	477		
明治20年代大型集成的対訳辞書	漢英対照いろは辞典『明21』	対応する立項〔○型〕項目数	2	6	194	52	45	54	10	9	372	
		対応する立項〔○型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	75.0%	77.6%	80.0%	81.8%	75.0%	71.4%	90.0%	78.0%	
		対応する不立項〔-型〕項目数	1	2	56	13	10	18	4	1	105	
		対応する不立項〔-型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	25.0%	22.4%	20.0%	18.2%	25.0%	28.6%	10.0%	22.0%	
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477	
	漢語英訳辞典『明22』 『25』	対応する立項〔○型〕項目数	2	6	193	46	41	51	10	10	359	
			対応する立項〔○型〕の二字漢字表記語内比率	66.7%	75.0%	77.2%	70.8%	74.5%	70.8%	71.4%	100.0%	75.3%
			対応する不立項〔-型〕項目数	1	2	57	19	14	21	4	0	118
			対応する不立項〔-型〕の二字漢字表記語内比率	33.3%	25.0%	22.8%	29.2%	25.5%	29.2%	28.6%	0.0%	24.7%
			対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477
現代国語辞書	岩波国語辞典7版『平24』	対応する立項〔○型〕項目数	3	8	219	58	40	62	12	10	412	
		対応する立項〔○型〕の二字漢字表記語内比率	100.0%	100.0%	87.6%	89.2%	72.7%	86.1%	85.7%	100.0%	86.4%	
		対応する不立項〔-型〕項目数	0	0	31	7	15	10	2	0	65	
		対応する不立項〔-型〕の二字漢字表記語内比率	0.0%	0.0%	12.4%	10.8%	27.3%	13.9%	14.3%	0.0%	13.6%	
		対応する二字漢字表記語合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477	

〔○型〕について、表1-2-3を見ると『英和字海』が41.1%と高い数値を示している。この値は、表1-2-2『訂訳大全英和辞書』の44.2%に次いで明治20年までの英和辞書で高いものである。箱田保顕纂訳『訂訳大全英和辞書』は、坂本(2016)で検討したように『英語節用集』との親和性の高さから、箱田が『英語節用集』そのものかもしくは『英語節用集』が利用した資料類と共通のものを活用した可能性が見いだせる資料であった。

明治18年刊の『訂訳大全英和辞書』だけでなく、今回明治20年刊『英和字海』が高い合致傾向を示したことで、『英語節用集』が採用していた訳語語彙のうち一定程度のものが明治10年代末の英和辞書世界で共有されているということが確認できたことになる。このことは、『英語節用集』が編者諸言で、
学者応用ノ術語ノ如キハ之レヲ知ラサル人モ亦タ少ナカラサルヲ信ス 又
該博万巻ノ書ヲ読ムノ人ト雖モ宗教哲学政党及ヒ之レニ関スル術語ノ衆多ナル一之レヲ暗記スルハ至難ノ事タリ 且ツ宗教哲学ノ術語ニシテ
東西其名ヲ異ニシ其實ヲ同スルモノ、如キ亦頗ル多シ 因テ是等ノ諸名

詞ヲ纂集シ 一ハ以テ寒村僻邑ノ諸子ノ為ニシ 一ハ以テ已達弁士ノ備
忘ニ供セント欲シ 間々之ヲ輯録ス

と述べ、初学浅学の者に學術用語を授ける上で宗教哲学分野の暗記困難なものを取って採集し掲載した事情を明かしている。そのための『哲学字彙』などの利用であった訳であるが、これまでの調査では『英語節用集』で採用されていたものが思いのほか後続の辞書と共有される比率が高くはないという結果が相次いでいた。しかしながら、こうして『訂訳大全英和辞書』『英和字海』と比較的高率で訳語を共有する資料が出てきたことで、『英語節用集』の営みが孤立したもので他辞書と関係性を持たない、薄いというところから、認識を新たにすべき局面が開けてきたのではないかと思う。

〔△型〕の数値にしても、『英和字海』の40.9%は『訂訳大全英和辞書』40.0%とほぼ同一の値であり、〔－型〕においても前者18.0% 後者15.7%となっており、両資料の訳語の性質が近いものであることが分かる。

さて、対象項目について『英和字海』。明治20年代大型集成辞書『漢語英訳辞典』、現代日用辞書『岩波国語辞典第7版』の三資料における対応を型群別にまとめると、表2-1となる。表中で、たとえば〔○○○〕型は、『英和字海』〔○〕－『漢語英訳辞典』〔○〕－『岩波国語辞典第7版』〔○〕、といった対応を示すものである。また、上で見てきたように性質が近いと思われる『訂訳大全英和辞書』の同じ調査結果を表2-2として示し、比較するものとして明治20年刊『插画訂訳英和对訳新辞林』について表2-3として掲げる。

『英和字海』：『訂訳大全英和辞書』：『插画訂訳英和对訳新辞林』の各々の数値は、〔○○○〕型32.5%：35.6%：26.4%、〔△○○〕型28.1%：26.8%：36.3%、〔－○○〕型11.3%：9.2%：9.0%など、先の2資料が同じような値で対応しているのに対して3資料目はやはり異なる傾向を示すことが明らかである。所収部別の分布においても概ね同じ状況であるといえる。

前2者は『英語節用集』訳語に対する親和性が高いとともに両者相似た傾向を示してはいるが、子細に見れば僅かな違いを見ることが出来る。〔○〕型内の所収部別分布では、合計数で上回る『訂訳大全英和辞書』が各項目数でも優勢であるが、人官・政法の2部においては『英和字海』が上回るといった点が確認できる。〔△〕型は『英和字海』が総数で上回る中、逆に人官・政法両部で『訂訳大全英和辞書』の項目数が上回っていて興味深い。〔－〕型において総数が少ない『訂訳大全英和辞書』であるが、宗哲部では微差ながら

表2-1:『英和字海』

	『英語節用集』 所収部名	宗哲	學術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	各型 小計	各型内 構成 比率 (%)	全体内 構成 比率 (%)
「英和字海」で「○」型(該語掲出型)	〔○○○〕型	0	3	97	19	12	16	5	3	155	79.1%	32.5%
	同上型内比率 (%)	0.0%	1.9%	62.6%	12.3%	7.7%	10.3%	3.2%	1.9%			
	〔○○-〕型	0	0	3	0	1	0	0	0	4	2.0%	0.8%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	〔○-○〕型	0	2	16	2	1	4	1	0	26	13.3%	5.5%
	同上型内比率 (%)	0.0%	7.7%	61.5%	7.7%	3.8%	15.4%	3.8%	0.0%			
〔○--〕型	0	0	6	3	0	2	0	0	11	5.6%	2.3%	
同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	54.5%	27.3%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%				
〔○〕型小計	0	5	122	24	14	22	6	3	196	100.0%	41.1%	
同上型内比率 (%)	0.0%	2.6%	62.2%	12.2%	7.1%	11.2%	3.1%	1.5%				
「英和字海」で「△」型(別語掲出型)	〔△○○〕型	0	3	63	18	14	28	3	5	134	68.7%	28.1%
	同上型内比率 (%)	0.0%	2.2%	47.0%	13.4%	10.4%	20.9%	2.2%	3.7%			
	〔△○-〕型	0	0	6	0	1	3	0	0	10	5.1%	2.1%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	10.0%	30.0%	0.0%	0.0%			
	〔△-○〕型	0	0	15	8	1	6	0	0	30	15.4%	6.3%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	50.0%	26.7%	3.3%	20.0%	0.0%	0.0%			
〔△--〕型	0	0	12	3	2	2	2	0	21	10.8%	4.4%	
同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	57.1%	14.3%	9.5%	9.5%	9.5%	0.0%				
〔△〕型小計	0	3	96	29	18	39	5	5	195	100.0%	40.9%	
同上型内比率 (%)	0.0%	1.5%	49.2%	14.9%	9.2%	20.0%	2.6%	2.6%				
「英和字海」で「-」型(不立項型)	〔-○○〕型	2	0	23	9	12	4	2	2	54	62.8%	11.3%
	同上型内比率 (%)	3.7%	0.0%	42.6%	16.7%	22.2%	7.4%	3.7%	3.7%			
	〔-○-〕型	0	0	2	0	1	0	0	0	3	3.5%	0.6%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%			
	〔--○〕型	0	0	6	2	0	4	1	0	13	15.1%	2.7%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	46.2%	15.4%	0.0%	30.8%	7.7%	0.0%			
〔---〕型	0	0	2	1	10	3	0	0	16	18.6%	3.4%	
同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	12.5%	6.3%	62.5%	18.8%	0.0%	0.0%				
〔-〕型小計	2	0	33	12	23	11	3	2	86	100.0%	18.0%	
同上型内比率 (%)	2.3%	0.0%	38.4%	14.0%	26.7%	12.8%	3.5%	2.3%				
全体合計		2	8	251	65	55	72	14	10	477	-	100.0%

表 2-2:『訂訳大全英和辞書』 ※坂本 (2016) 調査結果による

	『英語節用集』 所収部名	宗哲	學術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	各型 小計	各型内 構成 比率 (%)	全体内 構成 比率 (%)
「訂訳大全英和辞書」で「○」型(談語掲出型)	〔○○○〕型	0	5	108	16	11	19	6	5	170	80.6%	35.6%
	同上型内比率 (%)	0.0%	2.9%	63.5%	9.4%	6.5%	11.2%	3.5%	2.9%			
	〔○○-〕型	0	0	6	0	0	2	0	0	8	10.9%	1.7%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%			
	〔○-○〕型	0	2	14	3	0	4	0	0	23	10.9%	4.8%
	同上型内比率 (%)	0.0%	8.7%	60.9%	13.0%	0.0%	17.4%	0.0%	0.0%			
「訂訳大全英和辞書」で「△」型(別語掲出型)	〔○--〕型	0	0	5	1	0	4	0	0	10	4.7%	2.1%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	50.0%	10.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%			
	〔○〕型小計	0	7	133	20	11	29	6	5	211	100.0%	44.2%
	同上型内比率 (%)	0.0%	3.3%	63.0%	9.5%	5.2%	13.7%	2.8%	2.4%			
	〔△○○〕型	0	1	59	21	15	25	3	4	128	67.0%	26.8%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.8%	46.1%	16.4%	11.7%	19.5%	2.3%	3.1%			
「訂訳大全英和辞書」で「△」型(別語掲出型)	〔△○-〕型	0	0	4	0	2	1	0	0	7	17.3%	1.5%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	57.1%	0.0%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%			
	〔△-○〕型	0	0	17	7	2	6	1	0	33	17.3%	6.9%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	51.5%	21.2%	6.1%	18.2%	3.0%	0.0%			
	〔△--〕型	0	0	13	5	2	1	2	0	23	12.0%	4.8%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	56.5%	21.7%	8.7%	4.3%	8.7%	0.0%			
「訂訳大全英和辞書」で「-」型(不立項型)	〔△〕型小計	0	1	93	33	21	33	6	4	191	100.0%	40.0%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.5%	48.7%	17.3%	11.0%	17.3%	3.1%	2.1%			
	〔-○○〕型	2	0	15	9	12	4	1	1	44	58.7%	9.2%
	同上型内比率 (%)	4.5%	0.0%	34.1%	20.5%	27.3%	9.1%	2.3%	2.3%			
	〔-○-〕型	0	0	1	0	1	0	0	0	2	18.7%	0.4%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
「訂訳大全英和辞書」で「-」型(不立項型)	〔--○〕型	1	0	6	2	0	4	1	0	14	18.7%	2.9%
	同上型内比率 (%)	7.1%	0.0%	42.9%	14.3%	0.0%	28.6%	7.1%	0.0%			
	〔---〕型	0	0	2	1	10	2	0	0	15	20.0%	3.1%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	13.3%	6.7%	66.7%	13.3%	0.0%	0.0%			
	〔-〕型小計	3	0	24	12	23	10	2	1	75	100.0%	15.7%
	同上型内比率 (%)	4.0%	0.0%	32.0%	16.0%	30.7%	13.3%	2.7%	1.3%			
全体合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477	-	100.0%	

表2-3:『插画訂訳英和对訳新辞林』 ※坂本(2017) 調査結果による

	『英語節用集』 所収部名	宗哲	学術	宗応	人官	政法	政応	堂処	年歴	各型 小計	各型内 構成 比率 (%)	全体内 構成 比率 (%)
「插画訂訳英和对訳新辞林」で○型(談語掲出型)	〔○○○〕型	0	2	87	17	10	5	4	1	126	83.4%	26.4%
	同上型内比率 (%)	0.0%	1.6%	69.0%	13.5%	7.9%	4.0%	3.2%	0.8%			
	〔○○-〕型	0	0	4	0	0	0	0	0	4	2.6%	0.8%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
	〔○-○〕型	0	2	12	2	0	0	0	0	16	10.6%	3.4%
	同上型内比率 (%)	0.0%	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
「插画訂訳英和对訳新辞林」で△型(別語掲出型)	〔○--〕型	0	0	2	2	0	1	0	0	5	3.3%	1.0%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%			
	〔○〕型小計	0	4	105	21	10	6	4	1	151	100.0%	31.7%
	同上型内比率 (%)	0.0%	2.6%	69.5%	13.9%	6.6%	4.0%	2.6%	0.7%			
	〔△○○〕型	0	4	80	21	16	39	5	8	173	68.9%	36.3%
	同上型内比率 (%)	0.0%	2.3%	46.2%	12.1%	9.2%	22.5%	2.9%	4.6%			
「插画訂訳英和对訳新辞林」で△型(別語掲出型)	〔△○-〕型	0	0	6	0	2	3	0	0	11	4.4%	2.3%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	54.5%	0.0%	18.2%	27.3%	0.0%	0.0%			
	〔△-○〕型	0	0	19	8	2	10	1	0	40	15.9%	8.4%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	47.5%	20.0%	5.0%	25.0%	2.5%	0.0%			
	〔△--〕型	0	0	16	4	1	4	2	0	27	10.8%	5.7%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	59.3%	14.8%	3.7%	14.8%	7.4%	0.0%			
「插画訂訳英和对訳新辞林」で□型(不立型)	〔△〕型小計	0	4	121	33	21	56	8	8	251	100.0%	52.6%
	同上型内比率 (%)	0.0%	1.6%	48.2%	13.1%	8.4%	22.3%	3.2%	3.2%			
	〔-○○〕型	2	0	15	8	12	4	1	1	43	57.3%	9.0%
	同上型内比率 (%)	4.7%	0.0%	34.9%	18.6%	27.9%	9.3%	2.3%	2.3%			
	〔-○-〕型	0	0	1	0	1	0	0	0	2	2.7%	0.4%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
「插画訂訳英和对訳新辞林」で□型(不立型)	〔--○〕型	1	0	6	2	0	4	1	0	14	18.7%	2.9%
	同上型内比率 (%)	7.1%	0.0%	42.9%	14.3%	0.0%	28.6%	7.1%	0.0%			
	〔---〕型	0	0	2	1	11	2	0	0	16	21.3%	3.4%
	同上型内比率 (%)	0.0%	0.0%	12.5%	6.3%	68.8%	12.5%	0.0%	0.0%			
	〔-〕型小計	3	0	24	11	24	10	2	1	75	100.0%	15.7%
	同上型内比率 (%)	4.0%	0.0%	32.0%	14.7%	32.0%	13.3%	2.7%	1.3%			
全体合計	3	8	250	65	55	72	14	10	477	-	100.0%	

多くなっている。

一方で、『英語節用集』との関連が比較的低い『插画訂訳英和对訳新辞林』については、意外にも〔-〕型は75項目と決して多くはなく『訂訳大全英和辞書』と同じ値となっている。前2者と異なるのは、結局〔○〕型と〔△〕型の勢力比率が逆転しているという事情であることが分かる。〔-〕型にさほどの差がないということは、一般初学者向けの当代英和辞書間で英語見出し項目の採否自体には大きな違いはなく差を生んでいるのは訳語掲出状況だということがうかがえる。

その訳語記述において、句による説明を多く入れるもの、中国系対訳辞書の訳語を重視するもの、国内創出の新漢語を多く採り入れるものなど、それぞれの編者の態度方針の違いで需要の異なる購買層を想定しながら辞書商品は供給されていたのではなかろうか。

4 『英和字海』に関する各型別分析

ここからは、各型別に具体的な語彙リストを掲出して見て行くこととする。

4-1 〔○〕型

4-1-1 〔○○○〕型

本群は、第二次英学書ブーム期の『英語節用集』、『英和字海』と明治20年代大型集成的辞書である『漢語英訳辞典』、そして現代日用辞書『岩波国語辞典7版』のそれぞれにおいて当該二字漢字表記語形が存在しているものであり、近代以降安定して日常的にも通用する性質を獲得するに至った語群ということになる。

【學術】数学/Mathematics 語学/Philology ← Phylology * 文学/Literature
 【宗応】地獄/Hell 偶像/Idol 私慾/Selfishness 誘惑/Temptation 社会/Society ① 靈魂/Soul 信仰/Devotion 感覺/Sensation 宗徒/Apostle
觀念/Idea 虚無/Void 感応/Feeling ① 方便/Means 禁止/Confinement
性質/Character 信用/Belief 集会/Assemble 異説/Dissent 金言/Aphorism
智慧/Wisdom 議論/Debate 題目/Thesis 熱心/Zeal 名辞/Term
不幸/Unfortunate 利用/Utility 自殺/Suicide 空虚/Vacuum 洗礼/Baptism
神聖/Holiness 発明/Invention 正直/Justness ← Jastness *

民情/Nationality ① 注意/Attention 奇談/Paradox ②← Padox * 寺領/
Parish 説法/Preaching 魔法/Incantation 天命/Providence 高言/Rant
 願望/Requisition 自負/Self-confidence 狡猾/Cunning 独立/
 Independence 改宗/Convert 便利/Convenient 会議/Convention ① 争
 論/Contention 一致/Consort 嫉妬/Jealousy 裁判/Judicature 改革/
 Revolution ① 一般/General 衰微/Decline 和睦/Concord 結合/
 Coalescence 社中/Company 音楽/Music 編輯/Compilation 行状/
 Comportment 内部/Interior 遍歴/Extravagated 公会/
 Parliament ← Partiamt * 生活/Life 骸骨/Skeleton 名誉/Honor 関
 係/Consequence 戒心/Caution 旅行/Travel 臆説/Hypothetical 教育/
 Education 比較/Compare 妄想/Fanciful 石碑/Monument ← Manumend
 * 遺物/Relics 習慣/Custom ① 攻撃/Attack 餓死/Starve ← Staved *
 抵抗/Resist 驕慢/Self-conceit 戦争/Warfare 自由/Liberty 才智/
 Intelligence 無形/Spiritual 法則/Method 道理/Reason 一揆/
 Insurrection 世界/World 愛情/Inclination 混沌/Chaos 死骸/
Corpse ← Corse * 葬礼/Interment 慣習/Habit 教化/Humanization 全能
 /Almighty ← Almight * 天使/Angel 創造/Creation 【人官】隱者/Eremit
 天狗/Cherubim 農民/Peasant 商人/Merchant 兵卒/Soldier 奴隸/Slave
 囚人/Prisoner 巡査/Policeman 子孫/Offspring 元祖/Originator 医者/
Physician ① 法師/Clerk 両親/Parent 兄弟/Brother 姉妹/Sister 女王/
 Queen ← Qeen * 盲目/Blind 博士/Professor 悪漢/Wretch 【政法】権利
 /Right 政府/Government 租税/Taxation 王国/Kingdom 帝国/Empire
 市区/Municipality 民情/Nationality ② 憲法/Consti-tution 管轄/Govern
 内閣/Cabinet 商議/Negotiation 命令/Order ② 【政応】同盟/Alliance 補
 任/Appoint-ment 結合/Combination 独断/Dogma 無罪/Inno-cence 義気
 /Patriotism 反逆/Rebellion 服従/Homage 主義/Principle 特許/
 Privilege ← Privilage * 理由/Rationale ← Rational * 撰択/Selection 規則
 /Rule 定論/Theorem 理論/Theory 許容/Toleration 【堂処】鐘楼/Belfry
 首府/Capital 宮殿/Palace 銀行/Bank 病院/Hospital 【年歴】歴史/
 History 服従/Subjection 社会/Society ②

これらのうち、下線を付した次の30語は『英和字海』において訳語が一語のみ掲出されているもので、明治中期から現代まで当該英語に対する特定の

な訳語でありかつ現代日用の語として国語辞典にも掲載されているということになる。

数学 /Mathematics、語学 /Philology、私慾 /Selfishness、感覚 /Sensation、異説 /Dissent、神聖 /Holiness、寺領 /Parish、説法 /Preaching、魔法 /Incantation、高言 /Rant、自負 /Self-confidence、音楽 /Music、骸骨 /Skeleton、比較 /Compare、驕慢 /Self-conceit、死骸 /Corpse、葬礼 /Interment、教化 /Humanization、農民 /Peasant、商人 /Merchant、囚人 /Prisoner、医者 /Physician、両親 /Parent、王国 /Kingdom、帝国 /Empire、市区 /Municipality、理由 /Rationale、撰択 /Selection、理論 /Theory、宮殿 /Palace、

『英和字海』諸言においては、「英和之辞書篇々疊出汗牛充棟然其編纂之体大率不偏於高尚則陷于疎鹵得中正者殆希初学者惑」と、続々と供給された英和辞書の訳語があまりに高尚で初学者を困惑させていると非難していた。もちろん初心者には記憶しづらいような専門用語の取載が全く少ないとも言えないのであるが、そうした中でこれらの語彙は平易通用のものとして訳語の固定率も高く、「平易卑近親切丁寧其所蒐則普通辞令學術用語要之欲益初学非所以敢示于大力也」の趣旨が良く反映した一群といえよう。

なお、波線部「同盟 /Alliance」については、坂本（2018）において検討したように、明治19年刊『和英語林集成』Ⅲ版英和の部で「Alliance n. Chinami chigiri en yukari domei」と明治5年刊の同Ⅱ版にはなかった「同盟」が項目記述末尾に増補されていることから、この時期新たに成長し定着して行った訳語として注目できるものであった^(註5)。この「同盟」が、『英和字海』においても筆頭訳語として見ることができる。

また、同時に明治16年刊ロブシャイド原著井上哲次郎訂増『訂増英華字典』Alliance 項中の漢訳語記述が『学校用英和字典』の訳語として共通するものが多いことも確認できていたが、あわせて『英和字海』掲載の様相を確かめると次のようなありさまであった。

『訂増英華字典』（明治16年刊）

Alliance n. Family connection by marriage 親家 結親; affinity as nephews 表親; affinity as the other or more distant branches of one's marriage connections 親属; a union between nations 盟 会盟 合盟 約盟; to form an alliance 結盟 聯盟; “the compact to Ts'in and Tsin” 秦

晋之盟；an alliance in perpetuity 金石同盟；an alliance formed by the drinking of blood 歃血之盟；to contact a family aliance 娶親 結親
『学校用英和字典』（明治18年刊）

Alliance (名) 同盟 結縁 表親 親族 会盟 結親 聯盟
『英和字海』（明治20年刊）

Alliance s. 同盟 会盟 結親 盟約書

『学校用英和字典』が7訳語中に波線部の5語が共通していて、中国対訳辞書系の記述をかなり採用しているのに対し、『英和字海』は「会盟 結親」の2語に中国系辞書との関連性が見受けられるが他は共通することなく「盟約書」語形を添え置く記述となっている。

僅かな辞書資料の情報だけで多くを語ることはできないものの、明治10年代後半における中国系対訳辞書語彙の一時的な採用と取捨選択、本邦語形の成長といった語彙世界における当代の動向をこうして垣間見ることができることは、やはり今後の対訳辞書資料の検討において十分に重視されるべき点であると考えられる。

4-1-2 【OO-】型

明治期の2辞書に語形が存しながらも、現代日用の辞書『岩波国語辞典7版』には収載されていないものである。

【宗応】記臆 /Memory 勳勞 /Merit 刑罪 /Punishment 【政法】民政 /Democracy 政法部の「民政」について、『和英語林集成』Ⅲ版英和の部がⅡ版になかったのを増補に及んでいたこと、また『訂増英華字典』において「Democracy n. Government by the people 民政 衆人管轄 百姓弄權 推民自主之国政」と筆頭に挙げられていた訳語であることは、既に坂本（2016）でも確認したところである。

これに加えて、『和英語林集成』Ⅲ版の協力者であった高橋五郎が校訂を行った明治21年5月刊『英和和英袖珍字典』（市川義夫編・国立国会図書館蔵本）と、自ら編した明治21年刊『漢英対照いろは辞典』（同蔵本）、明治26年刊『増訂二版和漢雅俗いろは辞典』（『明治期国語辞書大系』普7）の情報を付け加えておきたい。

『英和和英袖珍字典』

Democracy 共和政治 民政

『漢英対照いろは辞典』

きょうわせいち 共和政治（国王なくして人民の撰挙を以て大統領を立る国体を謂ふ、米仏の如き是也）Republics, Republican government ※898頁

みんせい 民政（民を治るの政事）Civil Government ※975頁

『増訂二版和漢雅俗いろは辞典』

きょうわせいち 共和政治（国王なくして人民の撰挙を以て大統領を立る国体を謂ふ、米仏の如き是也） ※1121頁

みんせい（名） 民政（民を治るの政事） ※1200頁

『英和和英袖珍字典』が「共和政治」を筆頭に挙げているのは、『和英語林集成』英和の部が初版項目なし、II版立項して「共和政治」のみを掲出、III版「共和政治 民政」掲出とした動きの中で、III版と同じありさまを示しているのは高橋五郎関与のふるまいであったと見られる。いろは辞典二種については同趣の記述であるが、高橋五郎にとっては「共和政治」が主であって「民政」は若干意味も異にする用語として処理していたものと思われるが、「Democracy」の訳出においては両語をもって項目記述を完成させる方針に揺るぎはなかったようだ。

4-1-3 【〇-〇】型

本群の訳語は、明治20年代大型集成辞書『漢語英訳辞典』に見出し語として収載されていないものの、現代辞書『岩波国語辞典7版』には立項されているものである。

【学術】 神学/Theology 詩学/Poesy 【宗応】 虚忘/Absurd 預知/Prescience ← Precience * 偽計/Deceite 信心/Spirituality 固執/Bigotry 不正/Wrong 預言/Prophesy 強欲/Lust 後住（寺ノ）/Provisor 廃滅/Ruin 供物/Sacrifice 略説/Summary 神経/Nerve 殖民/Settler ← Settled 元始/Beginning 理想/Ideal 【人官】 幽霊/Sprite 坊主/Monastic 【政法】 体制/Organization ← Oganization * 【政応】 逆説/Paradox ① 預察/Presumption 詭弁/Sophism 同情/Sympathy 【堂処】 墓地/Church-yard

「Ideal」に「理想」とあてるのは、『哲学字彙』I版が「Ideal 理想」としていることの影響が大きいと見られ、『哲学字彙』と関連が深い『英語節用集』またそれと親和性が高い『訂訳大全英和辞書』に掲出されたものであ

た。『和英語林集成』英和の部や『訂増英華字典』といったものでも「Ideal」に「理想」は挙げられていない。そうした中、『英和字海』で「理想」が挙げられていることは、当代における『哲学字彙』訳語の展開を見る上で意義深いものといえる。

なお、「理想」は高橋の前掲2種のいろは辞典に立項されていないようであり、『漢語英訳辞典』にも見出し立項がなされないこととあわせ、明治20年代に入ってもまだ社会に十分浸透している気配に乏しいように映るのである。

4-1-4 【〇--】型

本群は『英語節用集』、『英和字海』と当該訳語が挙げられながら、『漢語英訳辞典』、『岩波国語辞典7版』において見出し採用されていないものである。
【宗応】 邪執/Prejudice 謬信/Superstition 執意/Volition 定道/Predestination 出板/Edition 拝像/Idolatry **【人官】** 耶蘇/Christ 諸生/Scholar 審吏/Justice of the peace **【政応】** 反情/Antipathy 種属/Race ①

4-2 【△型】

4-2-1 【△〇〇】型

本群は、『英和字海』で当該語形と異なる語形を掲出しているが、『漢語英訳辞典』『岩波国語辞典7版』が見出し立項しており、当該語形が現代では通用の語として扱われているものである。

【学術】 科学/Science 哲学/Philosophy ← Phylosophy * 化学/Chemistry ← Chemistry * **【宗応】** 宗教/Religion 天堂/Heaven ① 恭敬/Worship 真実/Real 正義/Justice ① 克己/Self-denial 慈悲/Grace ① 蘇生/Revive 感動/Impression 驕慢/Pride 原因/Cause 結果/Effect 道德/Morality 悲痛/Lamentation 憂愁/Sorrow 真理/Truth 術数/Policy ① 気力/Vigour 偏執/Bias 施物/Almonry 讚美/Approbation 不朽/Perpetuity 憐愍/Pity 教会/Congregation 名目/Name 心痛/Pang 奇遇/Accident 驚愕/Wonder 門派/System ← Sitem * 浄土/Purgatory 究竟/Ultimate ← Ultimote * 真如/Reality 上天/Heaven ② 慈悲/Grace ② 清浄/Purity 解釈/Explanation 絶対/Absolute 愚痴/Obtuseness 講談/Lecture ← Pecture * 差別/Difference 平等/Equality ← Eequality * 帰服/Obedience 守護/Conservation 侵入/Invasion ← Invation * 理論/

Declamation 外部/Exterior 単純/Similar 愛情/Love 堪忍/Abstain 精進/Religious-abstinence ← Religious-abstnence * 拝礼/Supplication ← Spplication * 文明/Civilization 意思/Will 有形/Physical 公平/Conscientiously 支配/Domination 名声/Reputation 風俗/Manner 情緒/Emotion 異教/Gentilism 正教/Orthodox 有情/Sentient 非情/Insensible 【人官】僧正(邪教ノ)/Bishop 朋党/Party① 信者/Believer 紳士/Gentle-man 平民/Laity 貴族/Noble-man 国民/Nation 伶人/Musician 碩儒/Polymathy 官員/Officer 長官/President 出家/Monk 眷属/Kin 叔父/Uncle 叔母/Aunt 門徒/Member① 医師/Physician② 主宰/Ruler 【政法】国家/State 法制/Law① 平安/Peace① 革命/Revolution② 国政/Polity 布達/Proclamation 広告/Notification 指令/Order① 法律/Law② 規則/Regulation① 建白/Memorial 請願/Petition 家政/Economics 誤用/Misuse 【政応】徒党/Party② 律令/Canon 約定/Compact 要路/Compendium 完全/Complete 連絡/Connection 允許/Consent 抑制/Control 公会/Convention② 節操/Continenence 勢力/Energy 結局/Goal 教唆/Instigation 正義/Justice② 交誼/Friendship 平安/Peace② 償還/Payment 堅忍/Perseverance 口実/Pretension 問題/Problem 未決/Problematic 遁辞/Quibble 贅言/Redundancy 駁撃/Refutation 条例/Regulation② 会員/Member② 隱遁/Seclusion 弁理/Transaction 【堂処】市街/Street 旅館/Hotel 関税/Custom② 【年歴】年代/Age 闘争/Struggle②← Straggle * 帰化/Naturalization← Naturali-gation * 事実/Fact 人種/Race②

『英和字海』では、「Science」に対して「学問 理学 學術」と3語を挙げる。『訂訳大全英和辞書』は「学問 理学 科学」と末尾3語目に『英語節用集』掲出の「科学」を掲げている。『和英語林集成』英和の部はI版で「學術」、II・III版で「学 術 学問」を挙げて「科学」は存しないし、『訂増英華字典』の「Science」項記述中においても「科学」は見られない。結局『哲学字彙』がI・II版で「理学 科学」と挙げているところから、『英語節用集』『訂訳大全英和辞書』『英和字海』の辞書記述に流れ込んで行っているといった風情である。

4-2-2 〔△○-〕型

『英和字海』に挙げられた『英語節用集』と異なる訳語が、『漢語英訳辞典』には見出し立項されているものの、『岩波国語辞典7版』には立項されていないもので、現代では日常通用の語形とは呼べなくなっているものである。

【宗応】除地/Alloodium 昌盛/Prosperity ← Frosperity * 誠信/Faith 悅服/Obey 悔改/Repentance 降生/Incarnation 【政法】政法/Policy ②
【政応】虚誉/Vain-glory 中裁/Reconciliation 廉節/Temperance

これらのうち「悔改」については、「Repentance」の訳語記述において『和英語林集成』英和の部Ⅲ版がⅡ版の「後悔 残念 悔み」に「悔い改め」とローマ字表記「kwaikwai」を増補しているところから漢語「悔改」の生成過程を考える材料を提供していること、また『哲学字彙』がⅠ・Ⅱ版で「悔改」一語を挙げていること、『訂増英華字典』の項記述に「悔改」が見られないことを坂本(2018)において指摘し、そのような中で『学校用英和字典』が「後悔」を採用したことを重要視した。

今、『英和字海』においても「後悔」の一語のみ掲出していることを確認するとき、この明治10年代後半において一時的に「悔改」が辞書記述世界において一定の勢いを得たように見られる一方で、結局『学校用英和字典』の編者小山の「訳語ハ元来達意ヲ主トスルヲ以テ故ラニ雅語難字ヲ用ヒテ己レノ虚名ヲ博スルカ如キニ倣ハス 大抵従来諸家慣用ノ字面ニ従フ」という方針、そして『英和字海』諸言の「其所主則平易卑近親切丁寧其所蒐則普通辞令學術用語要之欲益初学非所以敢示于大力也」という指針が、「後悔」を採用しているという結果事実はこの語の近代訳語世界における展開を見定める上で、やはり大きな考察資料を与えるものとして注目せざるを得ないのである。

4-2-3 〔△-○〕型

明治20年代資料『漢語英訳辞典』での見出し立項がなされていないものの、『岩波国語辞典7版』に立項採用されていることから、現代において日用語形となっていると考えられるものである。

【宗応】樂園/Paradise ← Paradiice * 画像/Portrait 無常/Changeable 無碍/Unconditional ← Unconditioneal * 永存/Persistence 輪廻/Transmission 天真/Natural 演説/Speech 心意/Mind 牢獄/Jail 進化/Evolution 不能/Impossible 運命/Destiny 推理/Inference 土葬/Catacombs 【人官】外

道 /Heresy 巫女 /Witch 悪魔 /Satan 詩家 /Poet 婦女 /Woman 歯医 /
Dentist 教官 /Teacher 牧師 /Pedagogue ← Pedagogue * 【政法】動議 /
Motion 【政応】内政 /Administ-ration 公準 /Postu-late 非議 /Reproach 競
争 /Struggle ① 逆理 /Unreasonable ← Anrea-sonable * 発動 /Act

4-2-4 【△--】型

当該訳語について、異なる語形が『英和字海』で挙げられたあと、『漢語英
訳辞典』でも『岩波国語辞典7版』でも見出し語として採用されなかったも
のである。

【宗応】怒恚 /Rage 味趣 /Taste 崇奉 /Adulation ← Adration * 布弘 /
Propagation 寺法 /Canon-law ← Conon-Law * 信約 /Credit 成效 /Result
敬謹 /Respectful 原素 /Elements 激因 /Stimulus 智覚 /Feeling ② 習成 /
Factitious 【人官】弁者 /Eloquent 逸士 /Hermit 蕃民 /Savageness 【政法】
君政 /Monarchy 機制 /Mechanism 【政応】妄論 /Paralogism 漸化 /
Variation 【堂処】貧院 /Alms 屋宇 /Edifice

『英和字海』では「Monarchy」項に「統一政治」のみを挙げる。坂本(2018)
に示したように、『和英語林集成』英和の部Ⅲ版がⅡ版になかった「君政」を
挙げており、明治10年代後半の一時期訳語としての位置を獲得しつつあった
ように見られたが、結局現代に至るまでに二字漢字表記語に落ち着くことは
なく「君主制」「君主政治」あたりに定まったように見られる。

4-3 【-】型

以下の群は『英和字海』で英語見出し項目そのものが立てられていないも
のであり、英単語学習上、必要のない英語と見なされたものと思われる。こ
こでは語彙リストのみの掲出に留めることとする。

4-3-1 【-〇〇】型

【宗哲】仏教 /Buddhism 神道 /Shintoism 【宗応】良心 /Moral
sense ← Moralsence * 現世 /Present-world 木像 /Wooden-idol 五官 /Five-
senses 悪念 /Evil-thought 悪業 /Evil-deed 寓言 /Phenakism 瑞相 /Lucky-
omen ← Luchy-omen * 楽譜 /Music-book 改正 /Meliority 怠惰 /
Neglectedness 故郷 /Native-place 客舎 /Public-house 後悔 /Contriteness

永續 /Continued 落涙 /Shed-tear 野蛮 /Barbaric 基礎 /Founded 誘引 /
 Exticement 自滅 /Self-destruction 独学 /Self-educated 天賦 /Implanted
 【人官】化身 /Avatar 賢者 /Wise-man 皇族 /Royal-family 学者 /Learned-man
 老人 /Oldman 学士 /Scientist 聖人 /Holy-man 宰相 /Prime Minister ← Prim
 Minister * 神仙 /Genii 【政法】政權 /Political-right 民法 /Civil-law 刑法 /
 Criminal-law 軍律 /Martial-law 行政 /Executive-power 立法 /Legislative-
 power 虐政 /Cruel-Government 參議 /Privy councillor 県令 /Governor of
 province ← Governor of provinc * 除籍 /Denationalization 国法 /Municipal-
 law 法式 /Modus 【政応】黙許 /Tacit-consent 腕力 /Physical-force 全權 /
 Absolute-power 与論 /Public-opinion 【堂処】本寺 /Mother-church 薬舗 /
 Apothecary-shop 【年歴】建国 /Nationalization ← Nationali-gation * 総計 /
 Totality

4-3-2 [-○-] 型

【宗応】覚他 /To lead consciousness of otherselves 練熟 /Masterliness 【政
 法】政法 /Political-law

4-3-3 [--○] 型

【宗哲】秘教 /Esotericism 【宗応】涅槃 /Nirvana ← Nivana * 常住 /
 Unchangeable 自覚 /Self-consciousness 自利 /Self-benefit 利他 /
 Altruism 虚靈 /Spiritual existence 【人官】仏陀 /Buddha 演者 /Speech-
 man 【政応】大本 /Fundamental-principle 自制 /Self-control 自責 /Self-
 reproach 自決 /Self-determination 【堂処】仏堂 /Budder

4-3-4 [---] 型

【宗応】有体 /Corporeal 瑞夢 /Lucky-dream ← Luchy-dream * 【政法】仏
 弟 /Buddhist 天權 /Natural-right 徳權 /Moral-right 法權 /Legal-right 純
 權 /Absolute-right 大輔 /Vice-minister 少輔 /Assistant vice minister 知府
 /Governor of department 用式 /Modus-ponens 廢式 /Modus-tollen 性法
 /Law of nature 【政応】明許 /Express-consent 自護 /Self-defence 通理 /
 Universal-truth

おわりに

本稿においては、『英和字海』というひとつの窓を通して明治10年代後半の英和辞書世界における訳語語彙の動向の一端を観察することを課題とした。

分析の結果として、『哲学字彙』－『英語節用集』－『訂訳大全英和辞書』・『英和字海』といった一連の辞書群の流れにある語彙を拾い上げることもできた一方、その系統にあったと思われるものであっても編者の「訳語の妥当なる」か否かをめぐる判断によって「初心英学者の為には便利の字書」を目指す上で採用を控えるに至った語彙もまた存することを確認し得た。

現代の日本語語彙体系の形成過程において、明治期の訳語が果たした役割は大きなものがある。今後とも、対訳辞書の窓を通して第二次英学書ブーム期の語彙の動態を検討し続けて行きたい。

◎本稿は、平成29～31年度科学研究費補助金基盤研究（C）：研究課題「福岡に残る洋学資料コレクション筑紫文庫資料を主対象とした近代対訳辞書の基盤研究」を活かした成果の一部である。

【注】

注1 屋名池（1991）の用語。安政6年から明治6年までを第一次英学書ブーム期とし、明治15年以降について第二次英学書ブーム期と定義する。

注2 「明治期出版広告データベース」個別広告ID：IA0028289による。

注3 「明治期出版広告データベース」個別広告ID：IA0028324による。

注4 『英語節用集』テキストについては、大阪府立大学（旧大阪女子大学）蔵本使用。同書の本編部分に関する構成は次のとおりである。（ ）内は本稿における所収部略称。

宗教及哲学論派名称（「宗哲」）	： 135項目
学術名称（「学術」）	： 61項目
宗教家応用語（「宗応」）	： 284項目
人品及官位（「人官」）	： 160項目
政治及法制（「政法」）	： 123項目
政治家応用語（「政応」）	： 93項目
堂屋及処名（「堂処」）	： 40項目
年代及歴史（「年歴」）	： 18項目

本編部分は上記全8部での構成。立項されているのは、合計914項目。巻末の付録に、「各国政体及宗教」が添え置かれる。

本稿中に挙げるリストにおいて、「←」で示す箇所は『英語節用集』英字綴りの誤用等と判断し稿者が修正綴りを仮に示したもの。「(修正された綴り表記) ← (誤用と判断した綴り表記)」の要領。なお、英字見出し語形に①②のように付したものは、『英語節用集』中で重複して立項されたもので、掲出順が先の項目を①とする要領。各リストにおける項目掲出順序は、『英語節用集』中の出現順による。

注5 以下、『和英語林集成』英和の部の記述については、特に問題ないと判断される場合にはひとまず妥当と思われる漢字表記を当てて論を進めることがある。

【調査関連資料類】

『英和掌中字典』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治6年刊行。

『華英字典』：永峰秀樹訓訳『華英字典』。中身は英語見出しによる英和対訳辞書。九州大学筑紫文庫収蔵本を使用。明治14年刊行。

『訂増英華字典』：『近代日本英学資料8 訂増英華字典』ゆまに書房 1995年刊。

『英和袖珍字彙』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治17年刊行。

『新撰初学英和辞書』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治18年刊行。

『写真石版附音挿図英和字彙』：家蔵本（『附音挿図英和字彙』初版の縮刷写真版）を使用。明治18年刊行。

『学校用英和字典』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治18年刊行。

『英和正辞典』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治18年刊行。

『訂訳大全英和辞書』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治18年刊行。

『英和字海』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治20年刊行。

『英和小字彙』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治20年刊行。

『挿画訂訳英和対訳新辞林』：国立国会図書館デジタルコレクション公開の画像資料を使用。明治20年刊行。

『漢英対照いろは辞典』：『明治期国語辞書大系 [普2] 漢英対照いろは辞典』（1997 大空社 飛田良文ほか編）を使用。明治21年刊行。

『増訂二版和漢雅俗いろは辞典』：『明治期国語辞書大系 [普2] 漢英対照いろは辞典』（1997 大空社 飛田良文ほか編）を使用。明治26年刊行。

『漢語英訳辞典』：九州大学筑紫文庫収蔵本を使用。明治22～25年刊行。

【参考文献類】

豊田 実（1963）：『日本英学史の研究』新訂初版 千城書房

- 原口 裕 (1991)：大阪女子大学附属図書館編『大阪女子大学蔵蘭学英学資料選』 第2章「単語集・会話集」
- 飛田良文 (2007)『日本語学研究事典』(2007 明治書院)「英華・華英事典」項
- 森岡健二 (1969)：『近代語の成立 明治期語彙編』 明治書院
- 屋名池誠 (1991)：大阪女子大学附属図書館編『大阪女子大学蔵蘭学英学資料選』 第1章「綴字書・運筆書・横文字紹介書」坂本浩一 (2000)：明治期対訳辞書と漢語辞書をめぐる一考察 — 『漢語英訳辞典』を中心に — (『香椎潟』46号)
- 坂本浩一 (2006a)：『英語節用集』をめぐって — 周辺主要辞書との所収部別対照調査報告 — (国語語彙史研究会編 和泉書院刊『国語語彙史の研究 二十五』所収)
- 坂本浩一 (2006b)：明治期日欧言語交流史の一研究 — 『英語節用集』所収二字漢字表記語の『漢英対照いろは辞典』および『漢語英訳辞典』における収載状況をめぐって — (『香椎潟』52号)
- 坂本浩一 (2007)：明治期日欧言語交流史の一研究 — 『英語節用集』所収二字漢字表記語の『漢語英訳辞典』における収載状況をめぐって — (『文藝と思想』71号)
- 坂本浩一 (2008)：明治期日欧言語交流史の一研究 — 『英語節用集』所収二字漢字表記語の『写真石版附音挿図英和字彙』における収載状況をめぐって — (『文藝と思想』72号)
- 坂本浩一 (2009)：明治時代第二次英学書ブーム期における対訳辞書資料の一検討 — 『英語節用集』所載訳語の『訂増英華字典』における収載状況を中心とする周辺対訳辞書資料数種を交えた語彙調査分析 — (『香椎潟』55号)
- 坂本浩一 (2010)：明治期日欧言語交流史の一研究 — 『英語節用集』所収二字漢字表記語の永峰秀樹訓訳『華英字典』における収載状況をめぐって — (『文藝と思想』74号)
- 坂本浩一 (2012)：明治期日欧言語交流史の一研究 — 『英語節用集』所収二字漢字表記語の『新撰初学英和辞書』における収載状況をめぐって — (『香椎潟』56・57合併号)
- 坂本浩一 (2013)：明治期日欧言語交流史の一研究 — 青木輔清編『英和掌中字典』の訳語収載状況をめぐって — (『文藝と思想』77号)
- 坂本浩一 (2014)：明治期日欧言語交流史の一研究 — 中村国太郎編『寸珍和英字彙』の訳語収載状況をめぐって — (『文藝と思想』78号)
- 坂本浩一 (2015)：明治期日欧言語交流史の一研究 — 西山義行編『英和袖珍字彙』における訳語収載状況をめぐって — (『文藝と思想』79号)
- 坂本浩一 (2016)：明治期日欧言語交流史の一研究 — 箱田保顕纂訳『訂訳大全英和辞書』における訳語収載状況をめぐって — (『文藝と思想』80号)
- 坂本浩一 (2017)：明治期日欧言語交流史の一研究 — 松村為亮編訳『插画訂訳英和対訳新辞林』における訳語収載状況をめぐって — (『文藝と思想』81号)
- 坂本浩一 (2018)：明治期日欧言語交流史の一研究 — 小山篤叙纂訳『学校用英和字典』における訳語収載状況をめぐって — (『文藝と思想』82号)

